

第46回 かぎろひを観て万葉を偲ぶ

かぎろひを 観る会

平成30年1月3日 水

かぎろひの丘 万葉公園 午前4時～7時頃
奈良県宇陀市大宇陀迫間

日の出の1時間ほど前に現れる陽光「かぎろひ」。
万葉の歌人 柿本人麻呂の秀歌「ひむがしの
野にかぎろひの 立つみえて かへりみすれば
月かたぶきぬ」が詠まれたとされる旧暦の11月
17日に、古を偲び早朝「かぎろひ」の出現を
参加者全員で待つイベントです。



竹笛 製作・演奏家 松本 学

インドの横笛バーンスリー、虚無僧の吹いた地無し尺八、
日本の風景を歌う篠笛を使い、自然と一体になるような
音世界を奏でています。

ご案内

中央公民館：特別公開 壁画『阿騎野の朝』
万葉公園：バーンスリーによる演奏
焚き火を囲んでの万葉歴史講話
東 屋：入賞短歌展示
万葉公園駐車場：阿騎野朝市



「宇陀の歴史と薬草」

奈良県立大学客員研究員
橿原考古学研究所特別指導研究員
谷山 正道

略 歴：1952年、奈良県生まれ、広島
大学大学院博士課程前期修
了、広島大学助教授・天理大学
教授を経て現在に至る

主な著書：「民衆運動からみる幕末維新」
(清文堂出版)

「奈良県の歴史」
(共著、山川出版社)

「新訂大宇陀町史」
(共著、大宇陀町)

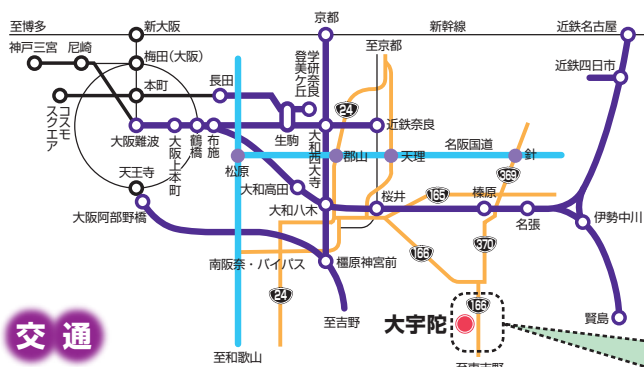
第11回 「かぎろひ」 短歌募集

「かぎろひ」や「大宇陀」に
ちなんだ短歌を募集します

■募集期間

11月30日(木) 必着

※詳細はチラシの裏面をご覧ください。



交通

●電車・バス
近鉄大阪線榛原駅→奈良交通バス大宇陀行(約20分)⇒大宇陀高校前⇒徒歩(約5分)
※公共交通機関をご利用の際は、時刻等を各機関にお問い合わせ下さい。

駐車場案内



主 催：宇陀市観光協会 後 援：宇陀市 歴史街道推進協議会 近畿日本鉄道株式会社 奈良交通株式会社
協 賛：阿騎野物産会 大宇陀女性の会
問合先：宇陀市観光協会 〒633-0292 宇陀市榛原下井足17番地の3 TEL 0745-82-2457

次回以降の予定(旧暦の11月17日に開催)、第47回 平成30年12月23日、第48回 平成31年12月13日、第49回 平成32年12月31日、第50回 平成33年12月20日



人麻呂公園



万葉公園

万葉公園・人麻呂公園

『かぎろひを観る会』が行なわれる丘は、万葉植物の植栽や、東屋等、里山の自然を生かした整備が行われ「かぎろひの丘万葉公園」として人々の憩いの場所となっています。近くには発掘調査で飛鳥時代の離宮的な施設が見つかった中之庄遺跡があり「阿騎野人麻呂公園」として保存整備され、往時の面影を今に伝えています。



宇陀松山

宇陀松山（重要伝統的建造物群保存地区）

飛鳥時代から「阿騎野」と呼ばれ、宮廷の狩場だった地に、戦国時代「宇陀三将」と称された秋山氏が城を築き、その麓に栄えた城下町が宇陀松山地区の始まりとされています。以後、宇陀松山藩や天領時代など歴史のうねりの中で変遷を繰り返し、それぞれの時代の影響を受けながら、今日のまちなみを形成してきました。



壁画「阿騎野の朝」／中山正實



阿紀神社

阿紀神社

垂仁天皇の御代皇女倭姫命が天照大神を祀った宇陀の吾城（阿騎）宮が起こりとされ、神明作りの本殿があります。また能舞台があり、寛文年間から大正時代まで能楽興業が行われていました。平成4年より当時を偲び「薪能」を再開し、平成7年には『あきの螢能』と名を変え、螢が放たれる能楽として、見るものを魅了します。

当日特別営業のご案内



大宇陀温泉 **あきののゆ**
午前6時～

特典

当日このチラシを持参の方に限り
入浴料800円を**500円に割引**

※他の割引との併用は出来ません。

奈良県宇陀市大宇陀拾生250-2
TEL:0745-83-4126



道の駅

「宇陀路大宇陀」

午前6時30分～ ※軽飲食のみ

奈良県宇陀市大宇陀拾生714
TEL:0745-83-0051

かぎろひ



かぎろひ

万葉の歌人である柿本人麻呂は、軽皇子（後の文武天皇）の伴として当時宮廷の狩場であった当地『阿騎野』を訪れ、その雄大な夜明けの情景を、「ひむがしの野に かぎろひの立つ見えて かへりみすれば 月かたぶきぬ」と詠みました。このとき人麻呂は、今は亡き、草壁皇子（軽皇子の父）を偲びながら『かぎろひ』に軽皇子の時代の到来を、『月』に軽皇子の祖母にあたる持統天皇の時代の終焉をみていたのかもしれません。

三十一文字に思いをこめて...

第11回「かぎろひ」短歌募集

賞の種類： 一般の部

選者： 「かぎろひ短歌」実行委員会

※厳正な審査のうえ入賞作品を決定いたします。（地元特産品他多数賞品を準備しております。）

※入賞作品は、色紙等へ書き、かぎろひを観る会当日万葉公園東屋に展示いたします。

※入賞者には応募作品をまとめた冊子をお渡しします。また冊子は会場にて数量限定で配布致します。

応募方法： 官製ハガキに郵便番号、住所、氏名、電話番号、短歌作品（一人二首まで）を記入の上、下記住所まで応募してください。

※作品は未発表のものに限ります。 ※「かぎろひ」や「大宇陀」にちなんだ作品とします。

※作品及び氏名は楷書でふりがなをふってください。

※入賞作品の著作権等これから発生する権利は主催者側に帰属するものとします。

郵送先： 〒633-0292 奈良県宇陀市榛原下井足17番地の3 かぎろひを観る会 短歌係
お問い合わせ 0745-82-2457



「かぎろひ」や「大宇陀」に
ちなんだ短歌を募集します